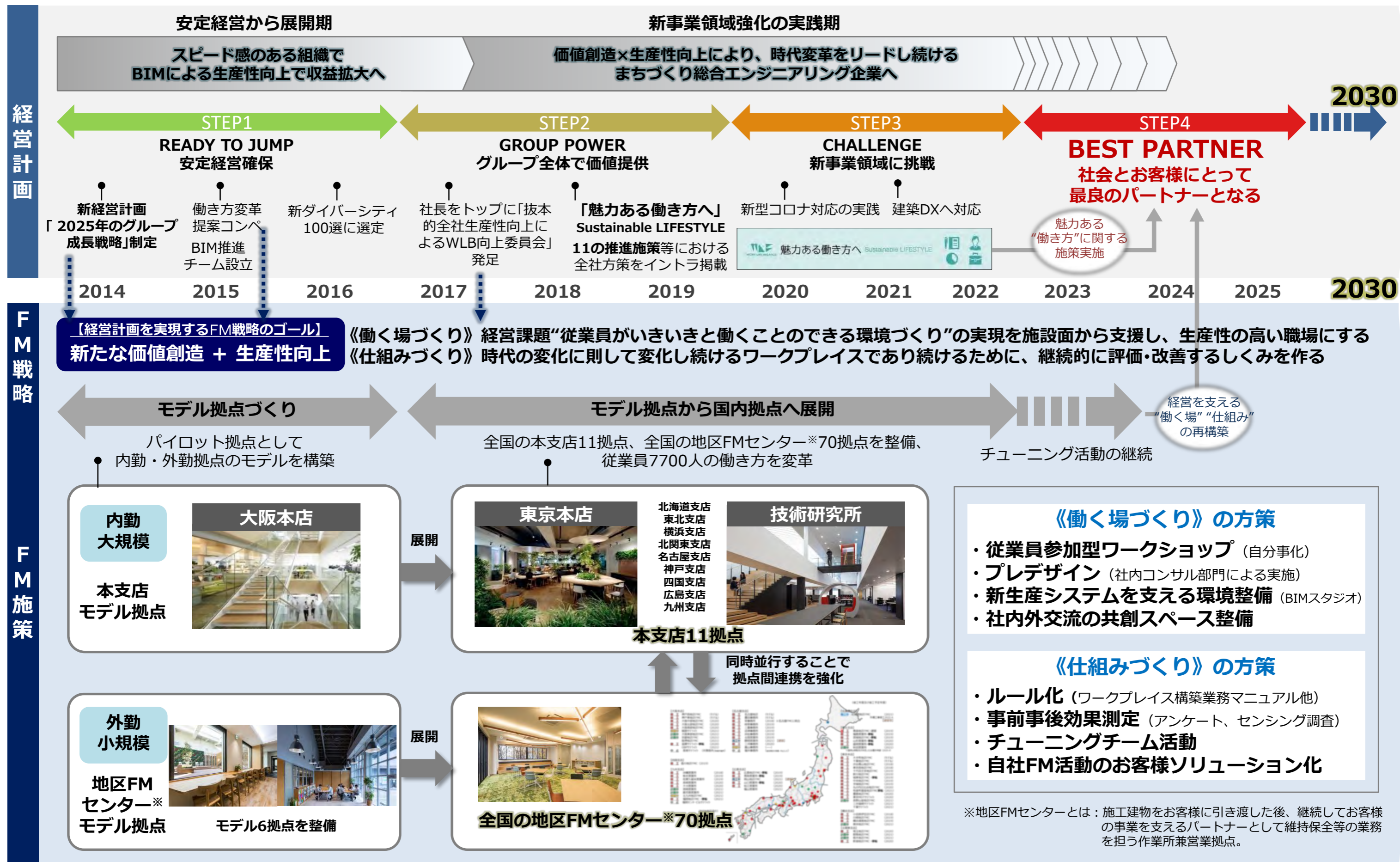


# グループ成長戦略の実現に向けたファシリティ再整備の取り組み ～新たな価値創造を目指して～

当社は2014年に新しい経営計画「2025年のグループ成長戦略」がスタートした。「社会とお客様の最良のパートナーとなる」ために、そのFM的施策としてファシリティ再整備を2014年から開始。「新たな価値創造と生産性向上」を共通のGOALとし、全社拠点で働き方・働く場の改革に取り組んでいる。2016年モデル拠点づくりの着工より本格的に展開し、主要拠点の整備を実施。現在さらなるチューニング活動を継続している。





# グループ成長戦略の実現に向けたファシリティ再整備の取り組み《プロセス》

想いをかたちに 未来へつなぐ



FMサイクル1巡目として、2014年新しい経営計画スタートと共に開始し、大阪本店を内勤・大規模オフィスのモデル、地区FMセンター6拠点を外勤・小規模オフィスのモデルとして構築した。そのノウハウと成果を活かして2巡目をインプットし、全国のファシリティ再整備を推進した。

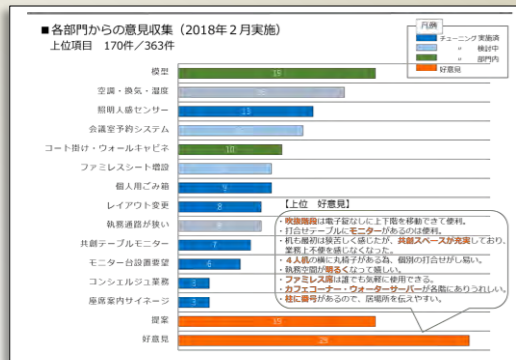
- 社内ヒアリングや見学会からの気づきや課題をもとにチューニング活動を実施



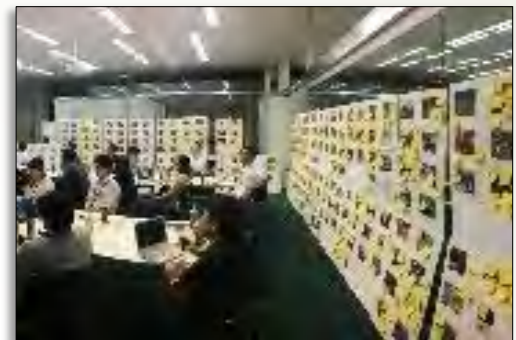
- 「with/after コロナの世界で、働くための空間を切り拓くには。」発信



- 全部署ヒアリングで意見を集約



- “写真日記”=カルチュラルプローブ(文化観測)で課題を抽出



更なるチューニング活動の実施  
チューニング活動の計画

## Act 改善

他拠点への展開に向けた準備

- センシング調査、アンケート調査の実施
- ルールブックの作成



チューニング活動を継続

チューニング活動チームの発足  
他拠点への展開計画

## Plan FM戦略・計画

グループ成長戦略の設定



FMサイクル1巡目

FMサイクル2巡目

FM統括  
マネジメント体制  
本社部門

- モデル拠点として大阪本店+地区FMセンター6拠点を構築
- ソリューション開発としてワークショップやカードセッションを実施



モデルプロジェクトの実施

## Check 評価

各拠点の効果検証・拠点間分析  
各部署ヒアリングや調査の実施

- センシング調査、アンケート調査の実施



- FMゴールを設定し、《働く場づくり》と《仕組みづくり》を推進

共通のGOAL

新たな価値創造 + 生産性向上

FMゴールの設定

## Do PJ管理/運営維持

全国へ展開し施設整備を実施  
見学会・情報共有の実施

- チューニング活動で他社オフィス見学
- 定期的なミーティング
- 本支店を越えた情報共有会や、コンシェルジュ同士の情報共有会開催
- チューニングチームによるPV制作



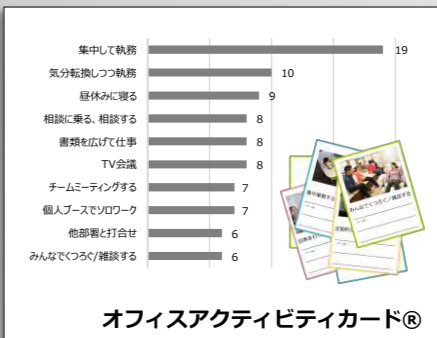
- ワークスペース構築業務マニュアル、仕様の規格(用途別標準規格表)を策定



- 社員自らが働き方を変えるチューニング活動を実践。定期的にメンバー入替。
- 年間の活動計画をチームで検討



- マニュアルを基に全国11本支店、地区FMセンター70拠点を整備
- 参加型ワークショップを全国展開手法をお客様向けソリューション化
- 社内外を巻き込んだ参加型イベント



名称	チューニング 定例会議	コンシェルジュの会	東京・大阪 情報共有会
当日の様子			
開催日	1回/2ヵ月	1回/2ヵ月	4月・7月
出席者	チューニングメンバー 本社:14名 本店:20名	各種コンシェルジュ (オフィス・BIM・顧客・メール)	チューニングチーム
実施後の取り組み	改修後の運用改善活動	コンシェルジュ同士の情報共有	大阪開催イベントの東京へのSkype中継



# グループ成長戦略の実現に向けたファシリティ再整備の取り組み《成果》

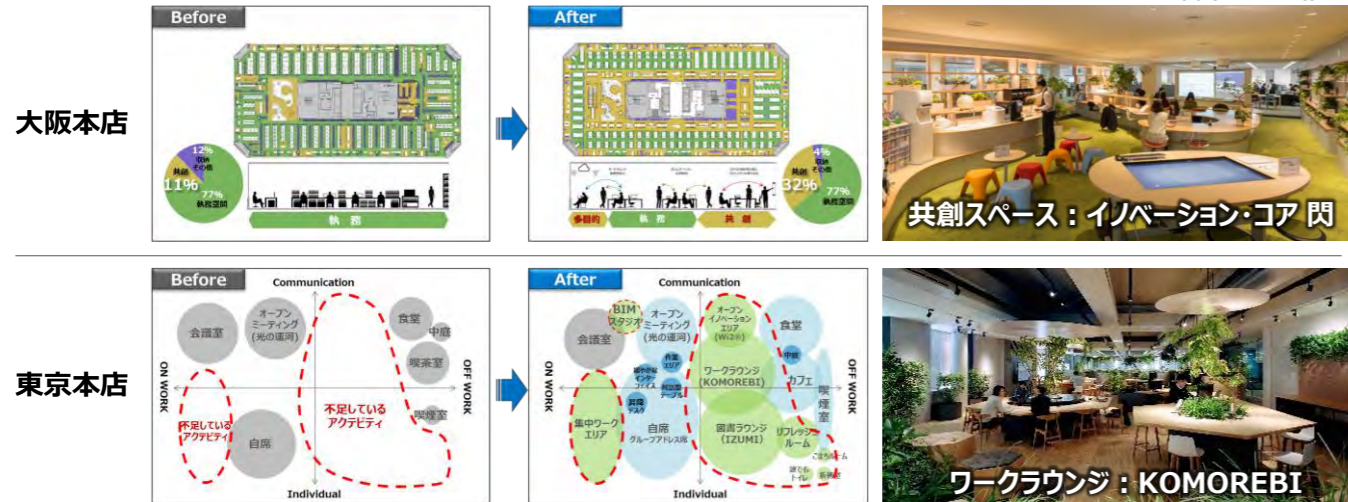
## ✓ 既存事業の強化：BIMスタジオの整備による生産性向上

- 工業化や高効率構工法の設計取り組みによる労務工数の削減
- BIM、デジタルファブリケーションによる効率化と手戻りの削減



## ✓ 施設資産の効率化：スペース再配分による共創空間拡大、利用度向上

- 収納や空の会議室を削減、共創空間や不足しているアクティビティを実現するエリアを供給し、共創空間の利用頻度をUP



## ✓ 新規事業の育成：Wi2活動によるオープンイノベーションの強力推進

- 展示・常設モニターで竹中工務店に触れる場を提供



- 社会課題や会社施策と自己との関係性を考える機会をWi2活動で創出



## ✓ 人を支える仕組み：健康に働く仕掛け、仕組みづくりを整備

- サテライトワーク試行運用  
時間の有効活用の為、社内拠点や社外サテライトワイルを試行運用



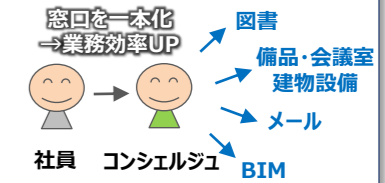
- 多様な人を受容する環境



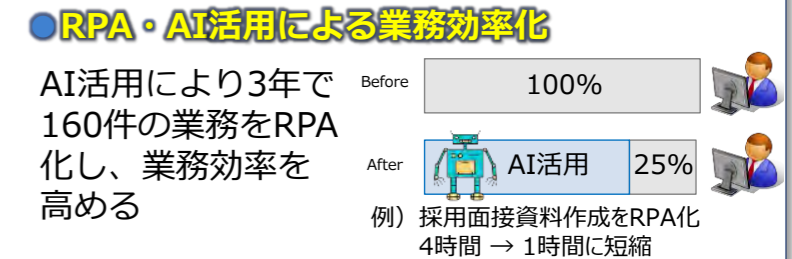
- ボランティア休暇制度
- フレックスタイムの運用  
建設現場の勤務形態に合わせるため内勤部署で試行
- 産休・育休の復職支援制度



- コンシェルジュ導入  
社員のノンコア業務を削減し、コア業務に集中できる環境を整備



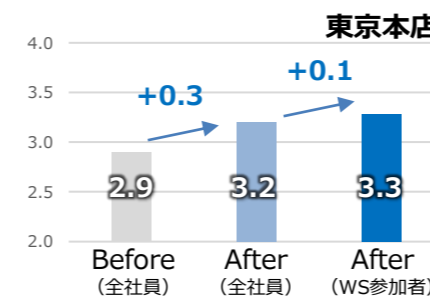
- モバイルワーク・ツールの整備  
全社員を対象にノートPC、iPhone、iPadを整備場所にとらわれずに働けるツール・制度を整備



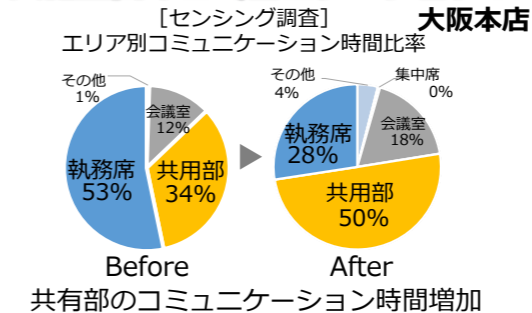
- 女性管理職率 4.5%UP
- 新卒離職率(入社3年時点) 3.4%に減

## ✓ 効果検証：定量×定性調査による総合的な評価とフィードバックにより更なる改善へ

- 社員のオフィス満足度UP



- 共創空間のコミュニケーションUP



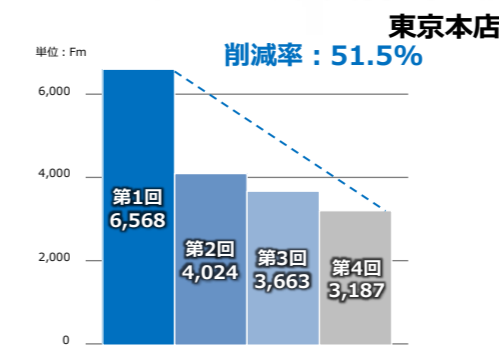
- 竣工後1年で見学者数2,000人超



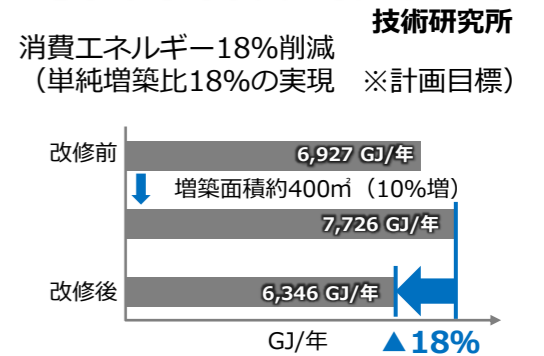
- 社員の健康にフォーカスした取り組みにより認証を取得



- ペーパーレス活動で紙資料を削減



- 改修前よりも消費エネルギーを削減



- 日経ニューオフィス賞の受賞

